

# 子どもが選ぶ「子ども110番の家」

①	トイレにかけこむ家・店 学校帰りに、我慢できなくて駆け込む家がある
②	水を飲ませてもらう家や店 これも学校帰りに、多くの小学生が利用する家がある
③	「ヘンなおじさん」が出た時逃げ込む家や店 子どもとマップづくりをすれば「おじさん」の出没場所は全部わかる
④	おやつをご馳走してくれる家や店 「おやつ作り児童館」と銘打って、意図的にやっている家も
⑤	悩みごとの相談にのってくれる家や店 高齢の女性がこの役を担っている
⑥	ただボーっと1人で過ごさせてくれる家や店 「子ども喫茶店」を作ったら、この種の子が来たという
⑦	家出してみたいとき受け入れてくれる家や店 「一日ぐらい親から離れていたい」という時に、親公認の家が
⑧	親の暴力から逃げたいとき駆け込める家や店 子どもの顔や行動から推測できる資質が必要
⑨	友だちからいじめられた時逃げ込み、相談にのってくれる家や店 これも同じ。ちょっとした表情や言葉から推測できる人
⑩	宿題をやる家や店（手伝ってくれる） 元教師がこの役を担っている